

2023

3月号 No.121

営農情報誌

J Aレーク伊吹 経済部 営農企画課
TEL 0749-63-2101 FAX 0749-64-2085

春の農作業安全点検について

3月に入りいよいよ春の繁忙期は目前になってきました。近年、農作業中の事故が多発しているため、再度事故防止に向け改めて安全対策の確認を行いましょ。



トラクター作業中の主な事故

- 作業中における農業機械の転落・転倒
- 機械回転部への巻き込まれ
- 道路上での接触事故（人・物）
- 機械からの転落

ヘルメットの着用

安全フレームの使用



シートベルトの着用

農作業中の事故ゼロに向けての心がけ

- 機械の点検整備を行う際は、必ずエンジンを止める
- トラクターや田植え機でのほ場への進入・退出時は慎重に
- 道路走行中に追突されないように視認しやすい反射板や灯火器類を取り付ける
- 刈払機を使用する際は、農道や畦畔の点検を行い石や空き缶などのケガの原因になるものを取り除く
- 作業中の声掛けや複数人での作業実施を行う
- 熱中症等、体調管理に気をつける

除草対策に繋がる作業前の事前準備

畦塗作業や畦波板の設置を行なうことによりほ場からの漏水を防ぎ、除草剤の効果を高めることができます。毎年の課題である雑草の事前対策として畦畔の確認を行いましょう！

圃場の水漏れ対策



効果大



複数の畦畔管理技術を併用することで、より効果的に農薬の流失を低減することができます

作業の留意点

畔塗り：

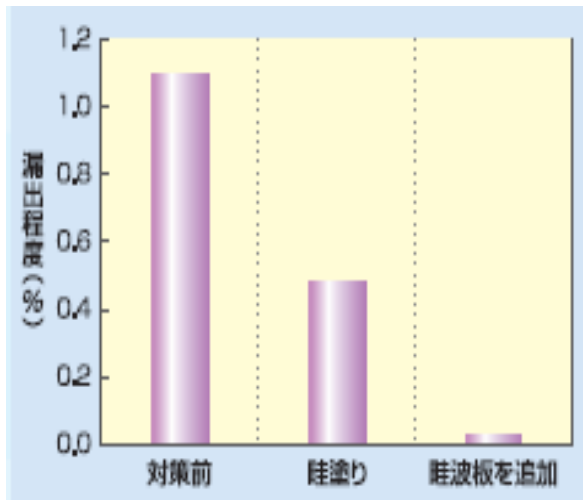
田植えの1～2か月前に土の湿った状態のときに行う

速度はゆっくりと丁寧に行う

畦波板：

地中深く差し込む

つなぎ目に土を盛り付け水漏れを防ぐ



水位調整のできる尻水戸管理の準備

まずは止水板を準備



上部は水位調整できるように細かな板を用意



柵底までしっかり掘り、止水板を数枚はめ込む



大きさに合った肥料袋を置き、底面を手前に折り返し穴埋めする

再度、水位を上げる事も可能です



調整したい水位に板とビニールを調整し、土で固定する



上は排水溝側に折入、サイドを内側に折込み、完成



田面つらまで埋め、水位調整したい面まで切り込む



しっかり踏み固める